

安全保障国際シンポジウム

平成 18 年度 報告書

台頭する中国とその限界
—岐路に立つ中国—

平成 19 年 2 月 1 日（木）

グランドヒル市ヶ谷

平成 19 年 12 月

防衛研究所

目 次

まえがき	v
プログラム	3
参加者紹介	5
研究報告要旨	10
研究報告	
資本主義へ移行する中国経済の現状と課題 関志雄	21
中国の対外行動を制約する国内政治要因 松田康博	31
中国は軍事力をどこまで増強したいのか、それはどの程度実現できるのか —海のドラゴン— バーナード・D・コール	53
中国の軍事力追求 —国内統制、周縁拒否、限定的前方展開— M・テイラー・フラベル	65
中国が「責任あるステークホルダー」であるために必要な要因は何か アーロン・L・フリードバーグ	77

